

製品名: マンノース受容体ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00529

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 166 kDa; Observed MW: 170 kDa

抗原情報

遺伝子名	MRC1
別名	MRC1; CLEC13D; CLEC13DL; MRC1L1; Macrophage mannose receptor 1; MMR; C-type lectin domain family 13 member D; C-type lectin domain family 13 member D-like; Macrophage mannose receptor 1-like protein 1; CD antigen CD206
遺伝子 ID	4360
SwissProt ID	P22897
免疫原	抗血清はヒト MRC1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 341-390

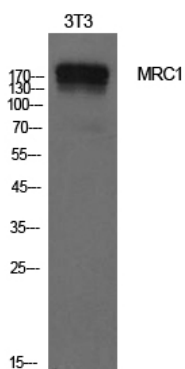
背景

マクロファージによる糖タンパク質のエンドサイトーシスを媒介する。硫酸化多糖鎖および非硫酸化多糖鎖の両方に結合する。(微生物感染) 細菌、真菌、その他の病原体の貪食受容体として作用する。デングウイルスエンベロープタンパク質 E の受容体として作用する (PubMed:18266465)。B 型肝炎ウイルスエンベロープタンパク質と相互作用する (PubMed:19683778)。

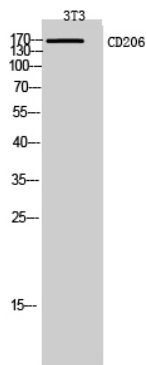
研究分野

免疫学

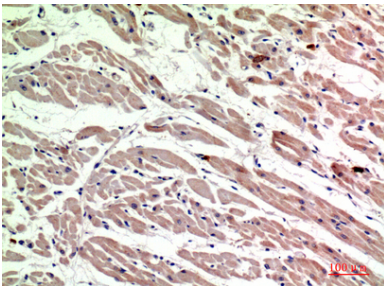
画像データ



マンノース受容体抗体を使用した NIH3T3 溶解物中のマンノース受容体のウエスタンブロット分析。



CD206 抗体を使用した 3T3 溶解物中のマンノース受容体のウエスタンブロット分析。



マンノース受容体抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。